

調査室資料
36 - 1
1961. 5. 15



目-2	

亜高山性樹種に関する文献

農 林 省 林 業 試 験 場



02000-00377550-7

試

1

曾 原 次 生 : 奥飛騨における造林学的考察

御料林 No. 9 P. 30~42. 1929

横 田 光 雄 : 奥飛騨における造林に就て

御料林 No. 14 P. 71~79 1929

佐 治 秀太郎 : ハケ岳天然生林に於ける観察

御料林 No. 26 P. 10~23 1930

原 口 亨 : 富士山の植生と造林に関する私見

御料林 No. 28 P. 16~24 1930

原 口 亨 : 富士山疎林帯の植生

御料林 No. 24 1930

原 口 亨 : 植生を支配する因子

御料林 No. 25 1930

倉 田 吉 雄 : ハケ岳に於ける天然更新

御料林 No. 28 1930

砂原英治、大久保寛一 : 縞枯山に就て 1932

御料林 No. 55 P. 67~90.

河 田 杰 : 我國の高山林に対する造林的の取扱
について (一)

山林 No. 657 P. 4~15 1937

~

河田 杰 : 我国の高山林に対する造林的の取扱
について

山林 No. 658 P. 2~12 1937

矢沢 頼 忠 : モミの繁殖法

山林 No. 660 P. 24~30 1937

五 川 正 : 富士を遡る二十四里間の自省考察

御料林 No. 153 P. 66~73 1941

鈴木 英 二 : ウラジロモミの山引苗養成法と造林
成績について

東京林友 Vol. 10. No. 3 P. 36~56
1958.

郡 策 辰 吉 : 野上事業区に於ける扶伐喬木の材積
成長並にモミの発生状況

東京局報 : No. 47. P. 42~55 1937

矢沢 頼 忠 : 盤城モミの更新に対する一考察

東京局報 : No. 47. P. 70~77. 1937

桑 原 惣 衛 : モミ、ヤシヤブシの山引苗養成につ
いて

Ibd. P. 77~87 1937

~2~

奥 谷 靜 夫 : タウセ苗木養成について

東京局報 No. 50 P. 1~12 1938

石 川 清 : 富士山国有林に於ける天然更新とそ
の樹種について

技術研究 (1) 東京営林局 P. 35~38
1949.

松 岡 敏 治 : 富士山国有林の施策 特に適用樹種
について

Ibd (2) P. 17~20 1951

佐 藤 鍾 夫 : 富士山における針葉樹の生長比較

Ibd (2) P. 6~11 1951

野 口 忠 保 : 高山帯における天然樹種の生長関係
について

造林技術 長野営林局 P. 31~32 1951

百 瀬 行 男 : ウラジロモミ天然苗の利用について

Ibd P. 80~82 1951

大 道 政 一 : 西駒ヶ岳における主要樹種の垂直分
布について

造林技術研究 長野営林局 1952. P. 15/6

~3~

篠原功、大沢増太郎、大蔵和志

：予報 萩原管林署管内国有林における
垂直的植物分布調査と更新保存に
ついて

Ibd 1952

藤原 弘：天然林における発生稚樹の保存につ
いて

Ibd 1952. P.51~55

吉田 邦男：高山性樹種山引苗の養成について

Ibd 1952 P.103~104

百瀬 行男：ウラジロモミ山引苗の利用について

造林技術研究 長野管林局 1952
P.119~121

百瀬 行男：ナフタリニ醋酸及び砂糖液処理によ

るウラジロモミの挿木について

長野管林局報 10号 1952.

木下 良雄：ヒノキ造林地内におけるウラジロモ

ミ天然生木の生育について

61回日林講 P.111~113 1952

~4~

原 田 重 久：片房沢国有林造林事業に関する一考
察

技術研究 (3) 東京管林局 P.199~201
1952.

北 山 政 吉：富士山ヤ5国有林における更新につ
いて

Ibd P.125~139 1952

松 岡 敏 治：富士国有林におけるドイツトウヒの
植栽成績について

Ibd P.114~124 1952

谷川大内、土岡清治、眞原辰雄

ヒメコマツ適陰度試験(第一報)

昭和28年度造林関係研究発表会論文
集(名古屋管林局)

P.40~41 1953

水 田：トドマツの2年生山行を目標とする
一養苗法

第62回 日林講 1953.

~5~

松岡 敏治 : 富士経営区におけるウラジロモミに
ついて.

技術研究 (4) 東京営林局 R160~173
1953.

百瀬 行男 : シラベの保育適正本数について
造林技術研究 長野営林局 1953
P. 21~24.

丸山唯雄、立松順一 : 標高差による造林木成長量の比
較について
I b d 1953. P24~31

山本 仙 : 寒冷地造林の育成について
技術研究 (5) 東京営林局 R150 1954

若本 : 密植シビトドマツ優良造林地
北方林業 1954

小林 和男 : 熊切固有林における天然林の集約利
用と地ごしらえの関係について
技術研究 (5) 東京営林局 1954
P. 180~186.

志賀 信男 : モミの刈取について
~6~

造林技術研究集録 前橋営林局
1954. P. 101~106

武藤 裕信 : 沼田営林署管内における主要造林樹
種の生長経過について
I b d 1954 P2~20

百瀬 行男 : 亜高山帯に散在する疎開面の造林法
造林技術研究 長野営林局 1954
P. 12~19

上村 三雄、大田三郎 : 上松営林署管内における
オウシウトウヒ、チヨウセンマツ、
ヒメコマツ、トウヒ、モミの造林成
績
造林技術研究 長野営林局 '54.
P. 27~35

吉 良 : 高山林の抚伐率について
64 回日林講 R47~49 1955

山梨県林務部 : 富士事業区に於ける高山性樹種の人
工造林について.
1955.

山本 仙 : 寒冷造林地の育成について
~7~

技術研究 (6) 東京営林局 p. 1 ~ 2 /

1955

早川 嘉久 : ハケ岳固有林の若干の観察

造林技術研究 長野営林局 1955

吉田邦男、山内栄 : 縮牯山の現況について

Ibd

1955

大 道 政 一 : ウラジロモミの育苗について

Ibd

1955

渡 辺 義 作 : カラマツ、ダケモミ、トウヒ、シラ

ベ等の種子採取について

造林技術研究集録 (前橋営林局)

1956. p. 107 ~ 116

志 賀 信 男 : モミの天然更新について

Ibd

1956 p. 43 ~ 48

× 阪本登美男、志賀信男 : モミの養苗について

造林技術研究集録 前橋営林局

1956. p. 48 ~ 54

山梨県林試 : 寒地性樹種の造林成績

適地適木調査報告書 1956.

~ 8 ~

○ 中村、島崎、降旗 : 高山林施策に関する研究 更高山
性樹種の成長について

オ 6.5 回日林講 p. 53 ~ 56 1956

○ 村 井、棟 才 : 更高山常緑林の成長と植生型 (オ 2
報) 蔵王、不忘山地区

オ 6.5 回日林講 p. 209 ~ 211 1956

大 蔵 和 志 : ウラジロモミの林地における固形肥
料の施用試験について

造林技術研究、長野営林局 1956

p. 118 ~ 126

○ 安、藤、小 島 : 土壌の性質と林木の成長 (3) 35 年
生のシラベ林日林誌 39 (4) 136 ~ 8

1957

○ 飯 島 源太郎 : ウラジロモミの成長比較試験につい
て

技術研究 (8) 東京営林局 p. 73 ~ 108

1957

○ 鈴木英二、稲葉福次 : 富士山におけるウラジロモミ山
引苗の育苗と造林成績について

~ 9 ~

Ibd

P.119~146 1957

徳永茂俊 : 富士経営区の造林上の諸問題とその
対策について

技術研究(8) 東京営林局 P.240~258
1957

山田昌一 : 天然林樹種混交割合に対する環境分
析について

造林技術研究集録(前橋営林局)
P.1~28 1957

有藤 武 : 御岳山東面山麓における自然環境と
植栽樹種の選定について

造林技術研究(長野営林局) 1957

有藤、小島、海川 : 土壌の性質と林木の成長(4)

天然生ウラジロモミの成育状況

第88回 日林講 1958

平林直人 : 積地方における高冷地樹種植栽試験
について(中間発表)

造林技術研究集録(前橋営林局)

1958. P.45~51

~10~

上、條 武 : シラベ葎(ハケ缶)における樹高中
皆伐法について

造林技術研究(長野営林局) 1958

飯島源太郎 : ウラジロモミの成長比較試験につい
て

技術研究(9) 東京営林局 1959
P.20~35

鈴木英二、稲葉福次 : モミとウラジロモミの交雑種に
ついて

Ibd 1959 P.47~54

徳永茂俊、渡部正夫 : ウラジロモミ幼令木の成長につ
いて

Ibd 1959 P.175~179

新井勘二郎 : トウヒ、アオモリトドマツの林内移
植について

造林技術研究集録(前橋営林局)

1959 P.26~30

安藤要次 : 中部山岳地方の造林

山林 No.912 1960

~11~

調査文獻

造林技術研究集録 (前橋) '52~'58 (54欠)

造林技術研究 (長野) '54 ~ '59

技術研究 (東京) ① ~ ⑨

御料林 (No. 20~25, 44~49, 68~73, 74~79, 80~91)

104-109. 122-133. 164-181. 以上凡)

東東林友. Vol. 5 ~ 12

東京營林局報 No. 32 ~ 51

東大演習林報告

新浮泉林試報告

山梨県刊行物

日林試

日林講

豆高山樹種のうちカラマツについては既に集録したのでこれを除外し主としてトウジ、モミ、ウラジロモミ、アオモリトドマツ、シラベ等に関する文献を集めた。

編集にあたり、安藤愛次（山梨県林試）および有巻一
登（林試本場）両氏の労をわづらわした。

~ 12 ~

貸出期間票

[illegible]

伊藤伊製